

城南協組だより

■平成24年度のレビュー

4月から新年度がはじまりました。昨年度をふり返ると様々な出来事がありました。主なニュースを振り返ってみました。

日経平均、ドル¥、ユーロ¥、WTI原油先物（バレルあたり）はそれぞれ月末終値です。



4月

日経平均	9,520
ドル¥	79.7
ユーロ¥	105.6
WTI原油\$	103.2

5日、12年度予算、一般会計と震災復興費など特別会計は96兆円台で過去最大。
13日、北朝鮮の金正恩が党第1書記に就任。17日に人工衛星と称して弾道ミサイルを発射するも空中爆発。
16日、石原都知事、米国にて尖閣諸島の魚釣島など3島を所有者から買い取り表明。
19日、11年度の貿易収支は4兆4101億円の赤字で過去最大。
29日、関越自動車道藤岡JCT付近で、ツアーバスが防音壁に衝突し乗客7人死亡38人重軽傷。

5月

日経平均	8,542
ドル¥	78.3
ユーロ¥	96.8
WTI原油\$	94.5

5日、北海道の泊原発3号機が定期検査で停止し国内原発が全停止。
6日、フランス大統領選で、左派・社会党のオランド氏がサルコジ大統領を破り当選。茨城県つくば市や栃木県真岡市などで竜巻が発生、2000棟以上の建物損壊。
7日、ロシアのプーチン氏は第4代大統領に。4年ぶりに復帰。
11日、3月期連結決算でソニーは税引後利益は4566億円の赤字。パナソニックも7721億円の赤字。
21日、金環日食が太平洋側広範囲で観測。
22日、高さ634メートルの東京スカイツリーが開業。

6月

日経平均	9,006
ドル¥	79.7
ユーロ¥	100.9
WTI原油\$	82.3

4日、野田再改造内閣が発足。防衛相に民間の森本拓殖大教授を起用。
12日、シリアのアサド大統領、国内は「戦争状態」と明らかに。
16日、政府、首相と関係閣僚の会合で大飯原発再稼働を決定。
15日、地下鉄サリン事件菊地直子容疑者を相模原市で逮捕（3日）。高橋克也容疑者大田区西蒲田で逮捕。
19日、年金基金から約70億円をだまし取ったAIJ投資顧問社長ら4人を逮捕。
29日、東大など研究グループがレアアースを含む泥鉱床が南鳥島近くの海底で発見。

7月

日経平均	8,695
ドル¥	78.1
ユーロ¥	96.1
WTI原油\$	87.8

- 1日、関西電力、大飯原子力発電所3号機を起動。
- 3日、ロシアのメドベージェフ首相は北方領土の国後島を訪問。
- 4日、11年10月大津市での中学2年男子生徒飛び降り自殺について市教育委員会は「自殺の練習をさせられていた」とする全校生徒アンケートを公表。
- 7日、政府、尖閣諸島を国有化する方針を固める。
- 11日、小沢氏ら「国民の生活が第一」の結党大会を開催。
- 27日、夏季五輪ロンドン大会開会。

8月

日経平均	8,839
ドル¥	78.3
ユーロ¥	98.5
WTI原油\$	94.1

- 10日、社会保障・税一体改革関連法は参院で賛成多数で可決成立。5%の消費税率は経済情勢が悪化しない限り14年4月に8%、15年10月には10%。韓国の李明博大統領が竹島に韓国大統領として初上陸。
- 12日、五輪ロンドン大会で日本はメダル38個獲得（金7・銀14・銅17）。
- 20日、米アップルの時価総額が終値換算約49兆5070億円となり、上場企業の過去最高。トヨタ自動車（約11兆1890億円）の約4.4倍。シリア北部アレッポで、日本人女性ジャーナリストが取材中に銃撃を受け死亡。
- 27日、丹羽中国大使の乗った公用車が北京で襲われ日本国旗を奪われる。

9月

日経平均	8,870
ドル¥	77.9
ユーロ¥	100.1
WTI原油\$	94.6

- 11日、政府、尖閣諸島魚釣島など3島について地権者と売買契約を締結、国有化。購入費は20億5000万円。
- 13日、米連邦準備制度理事会は量的緩和策第3弾を導入。
- 14日、中国国家海洋局の監視船6隻が尖閣周辺領海に侵入。25日には台湾の漁船と巡視船計約50隻も領海に侵入。
- 15日、日本の尖閣諸島の国有化に抗議する中国のデモが40都市以上で発生。
- 19日、新たな原子力規制組織「原子力規制委員会」が発足。日本航空が東証1部に再上場。
- 21日、民主党代表選で野田首相が大差で再選。
- 26日、自民党の総裁選、新総裁に安倍晋三首相が選出。
- 28日、新党「日本維新の会」が設立届を提出し受理。代表は橋下徹大阪市長。

10月

日経平均	8,928
ドル¥	79.7
ユーロ¥	103.3
WTI原油\$	89.5

- 1日、新日鉄と住金が合併し新日鉄住金誕生。年間粗鋼生産量で世界2位。
- 6日、米新型輸送機オスプレイの普天間飛行場配備完了。
- 8日、iPS細胞を作製した京大の山中伸弥教授にノーベル生理学・医学賞。
- 15日、ソフトバンクが米国3位のスプリント・ネクステル買収と発表。
- 19日、遠隔操作されたパソコンからの犯行予告事件で、誤認逮捕者起訴を取消。
- 25日、石原都知事が新党を結成、次期衆院選出馬を表明。

11月

日経平均	9,446
ドル¥	82.4
ユーロ¥	107.0
WTI原油\$	86.6

- 1日、電機大手8社の中間連結決算、税引後利益合算で赤字額が1兆円超、前年同期の約1.2倍に。
- 3日、プロ野球日本シリーズ、巨人が日ハムを破り3年ぶり22度目の日本一に。
- 6日、米大統領選、民主党のバラク・オバマ大統領が共和党のミット・ロムニー氏を破り再選。
- 13日、財務省と造幣局、バングラデシュの貨幣5億枚の製造を受注。初の受注製造。
- 15日、中国共産党、中央委員会総会で習近平国家副主席を党総書記に選出。
- 16日、衆議院解散。
- 21日、財務省発表の10月貿易統計の収支、5490億円の赤字。4か月連続赤字、中国向けの輸出額、前年同月比8.2%減。

12月

日経平均	10,395
ドル¥	86.7
ユーロ¥	114.4
WTI原油\$	88.1

- 2日、中央道上り笹子トンネル内で天井が崩落し車3台が下敷9人が死亡。
- 12日、一年の世相を表す漢字に「金」が選ばれる。北朝鮮、人工衛星とする長距離弾道ミサイルを発射。
- 16日、衆院選開票、自民党圧勝で294議席獲得。自公両党で325議席に。民主党惨敗57議席に。日本維新の会は54議席で第3党。都知事選、猪瀬直樹前副知事が初当選。
- 19日、韓国大統領選、保守系与党・セヌリ党の朴槿恵候補が当選。
- 20日、日銀白川総裁、物価水準について自民党安倍総裁が求める2%上昇のインフレ目標の採用を検討。
- 26日、自民安倍総裁が首相に就任、第2次安倍内閣発足。

1月

日経平均	11,138
ドル¥	91.7
ユーロ¥	124.5
WTI原油\$	94.6

- 11日、政府、約20.2兆円の緊急経済対策を閣議決定。
- 16日、バッテリー出火や燃料漏れなどでボーイング787を運行禁止へ。
- 16日、日揮のアルジェリアの天然ガス関連施設をイスラム武装勢力が襲撃。
- 23日、1月月例経済報告、「下げ止まりの兆し」として8か月ぶりに上方修正。
- 25日、自治体職員の退職手当引下げるとした改正条例施行を前に退職を希望する職員らが相次ぐ。

2月

日経平均	11,559
ドル¥	92.5
ユーロ¥	120.8
WTI原油\$	95.3

- 5日、小野寺防衛相、東シナ海で1月30日、海上自衛隊の護衛艦に対し、中国海軍艦艇が射撃用火器管制レーダーを照射と発表。
- 8日、大手電機8社12月期連結決算、シャープを除く7社が営業黒字を確保。
- 10日、4人誤認逮捕のPC遠隔操作事件で警視庁と大阪府警、都内の男を威力業務妨害容疑で逮捕。
- 12日、北朝鮮、地下核実験を実施。グアム島で乗用車を運転していた男が観光客にナイフで切りつけ日本人3人が死亡。
- 17日、ロシア中部ウラル地方の上空で、大気圏に突入した隕石が爆発、落下。1240人が負傷、住宅や学校など4715棟が被害。
- 26日、エジプトのルクソールで、観光の熱気球が爆発墜落、日本人4人を含む観光客19人が死亡。
- 27日、2月月例経済報告で景気基調判断を2か月連続で上方修正。中国から飛来する微小粒子状物質(PM2.5)で健康への影響懸念。

3月

日経平均	12,397
ドル¥	94.1
ユーロ¥	120.7
WTI原油\$	97.2

- 1日、ローマ法王ベネディクト16世が退位(現地時間28日)、13日新法王にフランチェスコ1世が選ばれる。
- 2日、暴風雪で北海道内で8人が死亡。
- 8日、日経平均株価がリーマンショック直前の水準を回復。
- 9日、中国大陸からの黄砂観測。環境省、微小粒子状物質PM2.5も飛来として注意。
- 15日、安倍首相がTPP(環太平洋経済連携協定)交渉参加を表明。
- 18日、政府、南海トラフ震源の地震被害想定を220兆円と発表。
- 21日、日銀黒田新総裁就任、2%の物価上昇目標を2年をめどに達成と宣言。
- 29日、日経平均期末株価、今年度23%上昇。
- 31日、中小企業の債務返済を猶予する金融円滑化法が期限切れに。

■企業総合賠償責任保険【ネクスポート】のご案内
 安定した経営のために十分な賠償責任保険をつけていますか？万全を期していても事故発生の可能性は潜んでいます。企業賠償責任保険は運送保険（貨物保険）や、自動車保険で担保されない貨物以外の様々な事故リスクに対応した商品です。

年間保険料（概算）	
職種	貨物運送業
年間売上	2億円の場合 ※直近年度の決算書等で確認願います
保険金額	対人・対物共通…1億円
	受託物……………500万円程度
年間保険料	¥49,300

施設・業務遂行危険

施設に起因する事故



陳列商品が崩れ落ち、お客様にケガをさせた。



工場が爆発し、隣接する第三者の店舗を焼失し、店舗の営業利益を減少させた。

施設・業務遂行危険

施設に起因する事故



陳列商品が崩れ落ち、お客様にケガをさせた。



工場が爆発し、隣接する第三者の店舗を焼失し、店舗の営業利益を減少させた。

業務の遂行に起因する事故



クレーンが倒れ、工事現場近隣の民家を倒壊させた。



従業員が料理を落としてお客様にやけどをさせた。

業務の遂行に起因する事故



クレーンが倒れ、工事現場近隣の民家を倒壊させた。



従業員が料理を落としてお客様にやけどをさせた。

お問い合わせは 事務局 並木 Tel.3765-0154 引受保険会社：日本興亜損害保険株式会社

自動車保険を交通共済に切り替えてみませんか。

トラックの交通事故防止情報や安全教育・推進グッズのご提供、安全機器装着・導入助成や、運転記録証明交付手数料等の補助、特別指導講習の無料受講その他いろいろなサービスをご用意！

関東交通共済協同組合は、事故処理サービスとともに、運送事業者皆様の事故防止対策を応援します。

*下記まで掛金見積もりをご用命ください。



●トラックの自動車事故損害賠償と交通事故防止●
関東交通共済協同組合
 ホームページアドレス <http://www.kankokyo.or.jp>
 事業推進部・営業推進課 Tel.03(5337)1753 直通



見直しませんか、会社の経費

**契約拡大
 キャンペーン実施中!**

営業用車両 城南協組の車両ファイナンス 自家用車両

3つのメリット

中古車もOK※

1. 小型車で最長5年(60回)払が可!

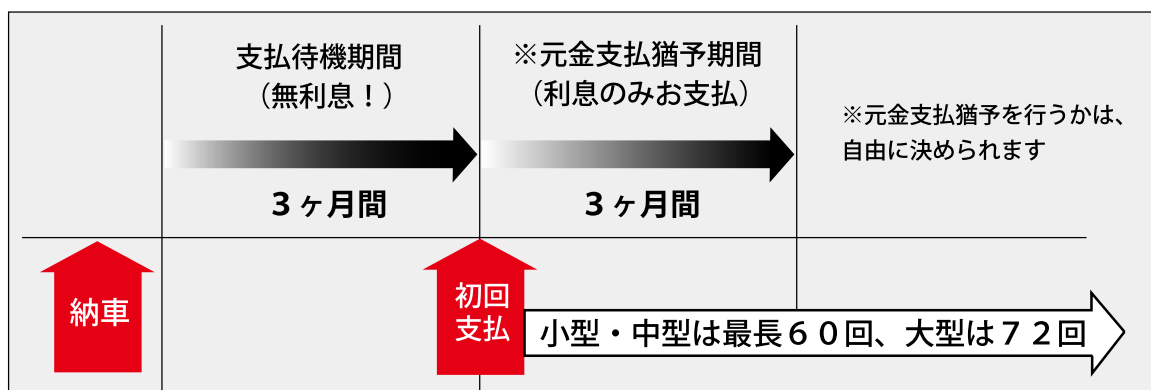
中型車も最長5年(60回)、大型車は6年(72回)分割ができます。

※中古車の場合は、支払回数に制限があります。詳しくはお問合わせください

2. 適用利率は、長期プライムレートに1.5~2.5%の上乗せと低金利。

※注 支払回数が36回までは、長プラ上乗せは1.5%、
36回超の場合で、固定利率適用は長プラ上乗せは2.5%、
変動利率適用は長プラ上乗せは1.5%です

3. 支払開始は、納車月末の3ヶ月後から。さらにご希望により支払開始から3ヶ月間は利払いのみ(元本支払猶予)が可能。月々の負担を一定期間緩和できます。



例えば2トン車導入で所用資金が320万では...長期プライムレートが年1.20%の場合

・【従来】3年36回返済のみ・固定利率適用で利率が年2.70%
月々元利支払額(概算) ¥92,600

・5年60回返済・固定利率適用で利率が年3.70%では
月々元利支払額(概算) ¥58,500

リースと比較してみてください

車両導入にはリースが広く普及していますが、組合の車両ファイナンスにはリースにはない支払待機や元金支払猶予の利点があります。また、平成19年度の税制改正で有形資産の残存価額は廃止され、取得価額の全額を減価償却し経費化できるようになったため、税務上の優劣はありません(ただし、廃棄・売却などしない限りは1円の価額を残す)。さらに小型車の最長支払期間が5年へと延長されたため5年リースとで毎月の支払額を比較してみてください。

お申込は簡単

「所定の申込書」と「直近の試算表」をご用意の上、お申込ください。

所用金額ごとの月払額試算などお問合わせは、事務局大島まで **03-3765-0151**

■理事会の窓

第17回

- 日時 平成25年1月11日(金)
 場所 組合会館5階会議室
 出席 8名
1. 賀詞交歓会・新年会の件
 2. 12月度軽油ガソリン価格の件
 3. 駐車取締まりの件

第18回

- 日時 平25年1月28日(月)
 場所 組合会館5F会議室
 出席 8名
1. 1月度財務諸表検討の件
 2. 労働保険料貸付の件
 3. 日貨協連KIT代表者会議、東ト協原価計算セミナー開催の件

第19回

- 日時 平成25年2月15日(金)
 場所 組合会館5階会議室
 出席 8名
1. 金融貸付審査、車両貸付審査の件
 2. 1月度軽油ガソリン価格の件
 3. 放置車両取り締まりの件

第20回

- 日時 平成25年3月1日(金)
 場所 組合会館5階会議室
 出席 9名
1. 金融貸付審査、手形貸付審査の件
 2. 商工中金借入の件

第21回

- 日時 平成25年3月27日(水)
 場所 組合会館5階会議室
 出席 9名
1. 2月度財務諸表検討の件
 2. 金融貸付審査、車両貸付審査の件
 3. 組合員脱退の件
 4. 城南島車庫の件
 5. 総会までの諸会議開催予定の件

■業務日誌

- 2月 7日(木) 三役会
 ETCコーポレートカード管理者研修会
 15日(金) 理事会
- 3月 1日(金) 理事会
 22日(金) 三役会
 27日(水) 理事会
- 4月 1日(月) 共同施設・共同受注委員会
 2日(火) 高速道路委員会
 3日(水) 資材燃料保険代理店委員会
 5日(金) 総務教育福利厚生広報委員会
 9日(火) 理事会
 17日(水) 三役会
 25日(木) 理事会

■組合脱退

- 3月30日 ひまわり梱包運輸(株) 大田区本羽田
 (有)木上運輸商会 大田区鶴木

城南協組だより 第201号
 編集人 加川一江 / 広報委員会
 発行日 25年3月31日
 ホームページ www.jntrans.or.jp
 メールアドレス info@jntrans.or.jp

城南運送事業協同組合も皆さまのご支援を頂き、無事に平成24年度を締めることができました。今年度は燃料高騰、高速道路各種社会実験割引終了や首都高速道路距離別料金制度等々経営環境厳しい状況でした。景気全体も冷え込み、我業界はどうなることだろうと嘆く声も多く聞かれたような気も致します。しかしながら24年度の頑張りが必ずや実を結び、開花されると信じ、次年度も組合員一致団結していきましょう。桜の花も今年は観測史上最速の開花でした。これは組合員各位への新たなスタートへのエールです！どうぞ25年度もよろしく願い致します。